

平成 29 年度実施 横浜市公立学校教員採用候補者選考試験  
大学推薦特別選考 推薦要領

1 趣旨

この要領は、平成 29 年度実施横浜市公立学校教員採用候補者選考試験特別選考③【大学推薦特別選考】（以下、「特別選考③」）の実施において、候補者を大学（大学院）及び教職大学院が推薦するために、必要な事項を定めるものとする。

2 選考の対象となる受験区分

- (1) 小学校
- (2) 中学校・高等学校（数学）
- (3) 中学校・高等学校（理科）
- (4) 中学校・高等学校（英語）

3 対象大学等

- (1) 小学校、中学校（数学）、中学校（理科）又は中学校（英語）の、一種又は専修普通免許状取得の課程認定を受けている大学及び大学院
- (2) 学校教育法第 99 条第 2 項の規定に基づく教職大学院

4 推薦条件

次の（1）から（6）までのすべての要件を満たす者（中学校・高等学校（英語）で受験する者については、（1）から（7）までのすべての要件を満たす者）で、横浜市公立学校教員を第一志望とし、教師として優れた実践力を発揮することが期待でき、学長が推薦する者。

- (1) 平成 30 年 3 月に、小学校、中学校（数学）、中学校（理科）又は中学校（英語）の、一種普通免許状を取得できる大学を卒業する見込みの者、専修普通免許状を取得できる大学院を修了する見込みの者又は教職大学院を修了する見込みの者
- (2) 小学校、中学校（数学）、中学校（理科）又は中学校（英語）の一種普通免許状若しくは専修普通免許状を有する者又は平成 30 年 3 月 31 日までに確実に取得できる見込みの者
- (3) 昭和 33 年 4 月 2 日以降に出生した者
- (4) 横浜市教育委員会が求める教師像にふさわしい資質・能力を有する者
- (5) 学業成績が優秀である者
- (6) 地方公務員法第 16 条及び学校教育法第 9 条の欠格事項に該当しない者

**【地方公務員法第 16 条及び学校教育法第 9 条による欠格事項】**

- ① 成年被後見人又は被保佐人
- ② 禁錮刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ③ 横浜市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者
- ④ 教員免許状失効及び取上げの処分を受け、3 年を経過しない者
- ⑤ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

(7) 次の（ア）から（ウ）のいずれかの級・スコアを有する者で、学長が推薦に足ると判断した者。ただし、（イ）・（ウ）については、平成 27 年 4 月 1 日以降に取得したものを対象とする。

- （ア） 実用英語技能検定準 1 級
- （イ） TOEIC（IP は除く）800 点以上
- （ウ） TOEFL iBT 80 点以上

## 5 推薦の人数

### (1) 小学校

各大学（大学院）における推薦人数は、平成28年度実施横浜市公立学校教員採用候補者選考試験の小学校区分における、平成29年3月卒業見込みの者の最終合格者数に応じて、次のとおりとする。また、教職大学院を設置する大学は、大学（大学院）からの推薦とは別に、教職大学院から1名を推薦することができる。

ただし、別に定める基準に該当する大学については、推薦人数を別途定める。

○大学（大学院） 1～3名

平成28年度実施試験・最終合格者数	大学（大学院）推薦人数
10名以上	3名
5名以上	2名
その他（4名以下または新規）	1名

○教職大学院 1名

また、中学校教諭普通免許状（英語）取得（取得見込み）者又は次の（ア）から（ウ）のいずれかの級・スコアを有する者については、上記に定める小学校区分の推薦人数とは別に1名を推薦することができる。ただし、（イ）・（ウ）については平成27年4月1日以降に取得したものとする。

○大学（大学院）または教職大学院 1名

必要とする資格・級・スコア	推薦人数
中学校教諭普通免許状（英語）	1名
（ア） 実用英語技能検定準1級	
（イ） TOEIC（IPは除く）730点以上	
（ウ） TOEFL iBT 80点以上	

※中学校教諭普通免許状（英語）について、専修、一種、二種の別は問わず。

### (2) 中学校・高等学校（数学）、中学校・高等学校（理科）及び中学校・高等学校（英語）

各大学（大学院）における推薦人数は、平成28年度実施横浜市公立学校教員採用候補者選考試験の中学校・高等学校区分（数学、理科及び英語）における、平成29年3月卒業見込みの者の最終合格者数に応じて、次のとおりとする。また、教職大学院を設置する大学は、大学（大学院）からの推薦とは別に、教職大学院から各教科1名を推薦することができる。

#### 【各教科】

○大学（大学院） 1～2名

平成28年度実施試験・合格者数（各教科）	大学（大学院）推薦人数
1名以上	各教科2名
その他（1名未満または新規）	各教科1名

○教職大学院 1名

## 6 翌年度以降の推薦の人数

推薦者に欠席者・辞退者が出た場合は、合格者数に関わらず、翌年度以降の推薦枠を減らす場合がある。

## 7. 推薦手続等

### (1) 推薦書類の提出

#### ア 提出書類

各大学において取りまとめの上、受験区分に応じて次の(ア)から(オ)までの書類を郵送で提出する。

提出書類	推薦者又は証明者	対象となる受験区分			
		小学校	中学校・高等学校		
			数学	理科	英語
(ア) 推薦書	学長	○	○	○	○
(イ) 英検・TOEIC・TOEFLiBTの級・スコアを証明する書類(推薦者が原本を確認した場合は、写し可)	各試験の実施機関等	○※	—	—	○
(ウ) 中学校教諭普通免許状(英語)取得見込証明書又は教育職員免許状授与証明書	大学等	○※	—	—	—
(エ) 学業成績証明書(各大学の様式)	—	○	○	○	○
(オ) 大学推薦結果送付書	—	○	○	○	○

※小学校区分における英語に係る資格・級・スコアによる推薦者は提出を要する

#### イ 提出期間

平成29年4月5日(水)～平成29年5月19日(金) ※平成29年5月19日(金) 消印有効

#### ウ 提出方法

各大学において取りまとめの上、簡易書留により提出する。郵送に際しては、封筒(角型2号)の表面に「特別選考③提出書類在中」と朱書きし、封筒の裏面に担当部署、担当者名及び連絡先を明記する。

### (2) 受験申込

#### ア 申込方法

被推薦者が、インターネットにより申し込みを行う。

インターネットによる申し込みができない場合のみ、「平成29年度実施横浜市公立学校教員採用候補者選考試験受験案内」に定める受験申込書を、(1)の提出書類と合わせて郵送で提出する。

(受験案内は被推薦者が入手すること。)

#### イ 申込期間

平成29年4月5日(水)～平成29年5月19日(金) 午後5時まで

※郵送提出の場合は平成29年5月19日(金) 消印有効

### (3) 注意事項

その他の受験区分、選考区分と重ねて申し込むことはできない。

## 8 選考方法及び結果の通知

(1) 提出書類の内容を総合的に審査、選考の結果、相当と認めた者は特別選考③合格者として、第一次試験の教科専門試験及び一般教養・教職専門試験を免除する。特別選考③の第二次試験の内容は、「平成29年度実施横浜市公立学校教員採用候補者選考試験受験案内」を参照すること。

(2) 大学には、6月中旬～下旬に選考の結果を通知する。

(3) 被推薦者には、次のとおり選考の結果を通知する。

ア 合格した者には、受験票に合格した旨を記載し、被推薦者に通知する。

イ 合格しなかった者には、受験票に一般選考で第一次試験を受験することができる旨を記載し、被推薦者に通知する。

(4) 特別選考③合格者の第二次試験における合否結果は、第二次試験の選考結果発表日以降に、大学及び被推薦者へ通知する。

## 9 提出先及び問合せ先

横浜市教育委員会事務局 教職員人事課 任用係 採用担当

〒231-0017 横浜市中区港町1-1

電話：045-671-3246 FAX：045-681-1413

横浜市教育委員会

大 学

学長

印

### 推 薦 書

平成29年度実施横浜市公立学校教員採用候補者選考試験における特別選考③（大学推薦）について、次の者が横浜市公立学校教員を第一志望とし、かつ、教師として優れた実践力を発揮することが期待できる者であるため、推薦します。

ふりがな		性別	生 年 月 日
氏名		男・女	昭和 平成 年 月 日
学部 学科		卒業・修了 年月日	年 月 日

受験区分・教科	
取得（見込）免許状	
英語に関する資格等 <small>※資格等を保有している場合はこちらに記入してください</small>	

【被推薦者に関する評価】

被推薦者の人物像が分かるように具体的に記入してください。

人物に関する事項 (あてはまるものに○をつけてください。)		所 見
教育に対する情熱 と使命感	優←                      →劣 5 4 3 2 1	
教師としての資質	優←                      →劣 5 4 3 2 1	
豊かな人間性及び 社会性	優←                      →劣 5 4 3 2 1	
学業成績	優←                      →劣 5 4 3 2 1	

【その他】部活動・社会貢献活動（ボランティア等）など、被推薦者について参考となる事項等

記載責任者 職名

記載責任者 氏名

印

記載責任者 連絡先TEL :        -        -

平成 29 年度実施横浜市公立学校教員採用候補者選考試験  
大学推薦結果送付書

(住所)	(郵便番号)										
	<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>										
<hr/>											
<hr/>											
(大学名)											
<hr/>											
(所属・担当者名)											
<hr/>											
	様										

平成 29 年度実施 横浜市公立学校教員採用候補者選考試験特別選考（大学推薦）に  
ついて、上記送付先に結果を送付いたします。

横浜市教育委員会教育長

各 位

横浜市教育委員会事務局  
教 職 員 人 事 課 長

平成 29 年度実施 横浜市公立学校教員採用候補者選考試験  
受験案内の請求について（御案内）

日頃から、横浜市の教育行政に御理解・御協力いただき厚く御礼申し上げます。

さて、横浜市教育委員会では、教員採用試験の受験案内の配布を 4 月 5 日（水）より開始する予定で準備を進めております。

つきましては、郵送による受験案内の請求方法について、次のとおり御案内させていただきますので、よろしくお願ひ申し上げます。

### 1 受験申込書類

(1) 平成 29 年度実施 横浜市公立学校教員 採用案内

(2) 平成 29 年度実施 横浜市公立学校教員 採用候補者選考試験受験案内

※ (1) (2) の総重量は 1 部、約 120g（見込）です。

### 2 請求方法

裏面の「受験案内郵送請求書」に請求部数・送付先等を御記入のうえ次の方法で御請求ください。

#### (1) 20 部未満

請求部数に応じた料金分の切手を貼った返信用の封筒（角型 2 号マチ付）を同封して御請求ください。

#### (2) 20 部以上

ゆうパックを御使用いただき、着払い専用のゆうパックラベルに、お届け先を御記入いただいたものを同封して、御請求ください。

なお、請求部数が 100 部を超える場合は、ラベルを 100 部につき 1 枚同封してください。

※請求部数が少ない場合でも「ゆうパック」を御使用いただいて結構です。

### 3 その他

(1) 採用案内のみ請求する等の個別の請求は御遠慮ください。

(2) 御不明な点等がございましたら、担当まで御連絡くださいますようお願い申し上げます。

担 当 横浜市教育委員会事務局  
教職員人事課 任用係 採用担当

送付先 〒231-0017 横浜市中区港町 1-1

※封筒左下に「教員受験案内請求」と御記載ください。

電 話 045-671-3246

FAX 045-681-1413

# 受験案内郵送請求書

横浜市教育委員会事務局

教職員人事課長 宛

平成29年度実施 横浜市公立学校教員採用候補者選考試験受験案内を郵送請求します。

大学・社名等	
郵便番号	〒           —
住所	
所属	
担当者氏名	
電話番号	(                    )
請求部数	_____部

首都大学東京大学長 殿

神奈川県教育委員会教育長

平成 29 年度実施神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験における  
特別選考（大学推薦）の実施について

このことについて、別添の実施要領により大学推薦による特別選考を実施します。  
つきましては、貴学学生等に周知いただくとともに、推薦について御配慮いただきますよう  
よろしくお願ひ申し上げます。  
なお、推薦可能人数については毎年見直すこととしておりますので御承知おきください。

1 貴学推薦可能人数

身体障害者区分 1人  
中学校外国語（英語）区分 1人

2 応募（推薦）手続き

- (1) 各大学等において提出書類を取りまとめ、封筒表面に「大学推薦受験申込書在中」と朱書きの上、簡易書留により提出してください。
- (2) 同封の様式例を参考に送付状を作成してください。
- (3) 推薦する者がいない場合は、連絡の必要はありません。
- (4) 被推薦者には、県教育委員会のホームページにより、受験に関する最新情報を確認するようお伝えください。

3 その他

- ・ 大学推薦制度は、必ずしも合格を保証するものではありません。
- ・ 横浜市、川崎市及び相模原市の採用試験とは異なりますので御注意ください。
- ・ 平成29年 2月10日付け記者発表資料を参考に同封します。併せて御確認ください。

提出先及び問合せ先  
神奈川県教育委員会  
教育局行政部教職員人事課  
教職員採用グループ 高田、内藤  
〒231-8509 横浜市中区日本大通 33  
電話 (045)210-8190  
FAX (045)210-8938



平成29年度実施 神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験における  
特別選考（大学推薦）実施要項

1 目的

この要項は、大学、短期大学、大学院及び教職大学院から、成績が優秀で優れた人間性を有し、教員として実践力を発揮することが期待できる者について学（部）長からの推薦を受け、特別選考を実施するにあたり、必要な事項を定める。

2 大学推薦の対象

- (1) 小学校教員区分
- (2) 身体障害者（全校種・区分）
- (3) 教職大学院（全校種・区分）
- (4) 理科、英語に優れた力量をもつ小学校教員区分
- (5) 中学校外国語（英語）教員区分
- (6) 特別支援学校教員区分

3 選考基準等

特別選考試験の実施内容等については、別途要領を定める。

平成 29 年度実施 神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験  
における特別選考（大学推薦：身体障害者）要領

1 目的

この要領は、平成 29 年度実施神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験における特別選考のうち、大学（大学院、教職大学院及び専攻科を設置する短期大学を含む。）から推薦を受ける身体障害者区分に係る選考について必要な事項を定める。

2 選考の対象となる受験区分の校種等・教科

全校種等・教科（教科等については、神奈川県ホームページの平成 29 年 2 月 10 日付け記者発表資料を参照すること。）

3 推薦申込みの対象大学

教員一種（専修）免許状の課程認定を受けている大学等

4 推薦の基準

神奈川県公立学校（横浜市立、川崎市立及び相模原市立を除く）の教員を第 1 希望とし、次の (1)～(5) を全て満たす者

- (1) 平成 27 年度以降に大学を卒業した者又は平成 29 年度に大学を卒業（修了）見込みの者
- (2) 受験しようとする校種等・教科の教員一種（専修）免許状所有者又は平成 30 年 3 月 31 日までに当該免許を確実に取得できる見込みの者
- (3) 次の基準に該当し、当該大学の学長、学部長又は院長が推薦する者
  - ア かながわの「めざすべき教職員像」（別紙資料）に照らして、神奈川県公立学校教員としての適性を有し、かつ教員志望の動機が明確である者
  - イ 学業成績優秀（在学時の成績「優」（80～100 点）相当の数が 50%以上（小数第 1 位を四捨五入））の者
  - ウ 身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が 1 級から 6 級の者
- (4) 昭和 33 年 4 月 2 日以降に出生した者
- (5) 地方公務員法第 16 条（欠格条項）及び学校教育法第 9 条（欠格事由）に該当しない者

5 推薦人数

各大学につき、1 名とする。

6 推薦手続等

(1) 提出書類

- ア 送付状（別添様式を参照のこと）
- イ 「推薦書」（別添様式を使用のこと）
- ウ 成績証明書（学校所定の様式）
- エ 「身体障害者手帳」の写し
- オ 「論文用紙」（別添様式を使用のこと）に記載の論文題に関する 800 字程度の論文（原則本人自筆。代筆が適当な場合は、理由書を添付。）
- カ 「受験申込書」（別添様式を使用のこと）
- キ 「受験者カード」（別添様式を使用のこと）
- ク 本人への受験票等送付のための返信用封筒（角形 2 号）  
※ 140 円分の郵便切手を貼付し、本人への送付先を明記すること。

(2) 申込方法

各大学において関係書類を取りまとめ、簡易書留により提出する。  
封筒（角形 2 号）の表面に「大学推薦受験申込書在中」と朱書きの上、取りまとめを担当する部課、担当者名及び連絡先を明記する。

(3) 申込期限

平成 29 年 4 月 25 日（火）（必着）

(4) その他

大学推薦区分で応募する者は、10の第1項に該当しない限り、他の選考区分で重複して申込を行うことはできない。

7 第1次試験

大学からの推薦書、在学時の成績及び課題論文により選考する。

選考結果は、大学に5月末までに通知するとともに、不合格者で「一般選考」又は「身体障害者特別選考」の受験を希望する者へは、第1次試験用受験票を6月下旬までに、合格者へは第2次試験用受験票等を8月上旬までに送付する。

8 第2次試験

神奈川県ホームページで公表予定（平成29年4月中旬頃）の「平成29年度実施神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項」を参照のこと。

また、詳細は、第1次試験合格者に別途通知する。

なお、第2次試験における選考は、公募による「身体障害者特別選考」受験者と併せて行う。

9 採用

(1) 原則として、採用候補者名簿の登載者は、平成30年4月1日付けで、神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験の受験区分の校種（ただし、小学校区分、中学校区分受験者については、受験区分の校種又は県立特別支援学校の受験区分の学部）での採用とする。大学院進学等による採用期日の延長は認めない。

(2) 日本国籍を有しない者は、任用期限を付さない常勤講師として採用する。

10 その他

第1次試験で不合格になった者は、希望により神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験の「一般選考」又は「身体障害者特別選考」の受験者（申込みと同一の校種等・教科区分）として扱い、新たな申込手続きは要しない。

ただし、他校種等を受験する場合は、新たな申込手続きを要するものとする。この際、「身体障害者特別選考」以外の特別選考で受験申込みをすることはできない。（手続きについては、選考結果通知書とともに送付する。）

平成 29 年度実施 神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験  
における特別選考（大学推薦：中学校外国語（英語）教員）要領

1 目的

この要領は、平成 29 年度実施神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験における特別選考のうち、大学（大学院及び教職大学院を含む。）から推薦を受ける中学校外国語（英語）教員区分に係る選考について必要な事項を定める。

2 選考の対象となる受験区分の校種等・教科  
中学校・英語

3 推薦申込みの対象大学  
中学校教諭一種（専修）免許状（外国語（英語））の課程認定を受けている大学等

4 推薦の基準

神奈川県公立中学校（横浜市立、川崎市立及び相模原市立を除く）の教員を第 1 希望とし、次の (1)～(5) を全て満たす者

(1) 平成 29 年度に大学等を卒業（修了）見込みの者

(2) 中学校教諭一種（専修）免許状（外国語（英語））所有者又は平成 30 年 3 月 31 日までに当該免許を確実に取得できる見込みの者

(3) 次の基準に該当し、当該大学の学長、学部長又は院長が推薦する者

ア かながわの「めざすべき教職員像」（別紙資料）に照らして、神奈川県公立学校教員としての適性を有し、かつ教員志望の動機が明確である者

イ 心身ともに健康で、学業成績優秀（在学時の成績「優」（80～100 点）相当の数が 50%以上（小数第 1 位を四捨五入））の者

ウ TOEIC（IP テストは除く）730 点以上、TOEFL-iBT（インターネット版 TOEFL）80 点以上又は実用英語技能検定（公益財団法人日本英語検定協会）準 1 級のいずれか 1 つのスコアや級の取得者

(4) 昭和 33 年 4 月 2 日以降に出生した者

(5) 地方公務員法第 16 条（欠格条項）及び学校教育法第 9 条（欠格事由）に該当しない者

5 推薦人数

各大学につき、1 名とする。

6 推薦手続等

(1) 提出書類

ア 送付状（別添様式を参照のこと）

イ 「推薦書」（別添様式を使用のこと）

ウ 成績証明書（学校所定の様式）

エ 推薦の基準 (3) ウを証明する書類の写し

オ 「論文用紙」（別添様式を使用のこと）に記載の論文題に関する 800 字程度の論文（本人自筆）

カ 「受験申込書」（別添様式を使用のこと）（本人自筆）

キ 「受験者カード」（別添様式を使用のこと）

ク 本人への受験票等送付のための返信用封筒（角形 2 号）

※ 140 円分の郵便切手を貼付し、本人への送付先を明記すること。

(2) 申込方法

各大学において関係書類を取りまとめ、簡易書留により提出する。

封筒（角形2号）の表面に「大学推薦受験申込書在中」と朱書きの上、取りまとめを担当する部課、担当者名及び連絡先を明記する。

(3) 申込期限

平成29年4月25日（火）（必着）

(4) その他

大学推薦区分で応募する者は、10の第1項に該当しない限り、他の選考区分で重複して申込を行うことはできない。

7 第1次試験

大学からの推薦書、在学時の成績、推薦の基準(3)ウのスコアや級及び課題論文により選考する。

選考結果は、大学に5月末までに通知するとともに、不合格者で中学校・英語の一般選考の受験を希望する者へは、第1次試験用受験票を6月下旬までに、合格者へは第2次試験用受験票等を8月上旬までに送付する。

8 第2次試験

神奈川県ホームページで公表予定（平成29年4月中旬頃）の「平成29年度実施神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項」を参照のこと。

また、詳細は、第1次試験合格者に別途通知する。

なお、第2次試験における選考は、公募による他の選考の受験者と併せて行なう。

9 採用

(1) 原則として、採用候補者名簿の登載者は、平成30年4月1日付けで、神奈川県内公立中学校（横浜市立、川崎市立及び相模原市立を除く）又は県立特別支援学校（中学部）での採用とする。大学院進学等による採用期日の延長は認めない。

(2) 日本国籍を有しない者は、任用期限を付さない常勤講師として採用する。

10 その他

第1次試験で不合格になった者は、希望により神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験の一般選考の受験者（校種等・教科区分は中学校・英語）として扱い、新たな申込手続きは要しない。

ただし、他校種等の一般選考を受験する場合は、新たな申込手続きを要するものとする。この際、他の特別選考での受験申込みをすることはできない。（手続きについては、選考結果通知書とともに送付する。）

平成 年 月 日

神奈川県教育委員会教育長 殿

大学

学長（学部長、院長）

印

推薦書（大学推薦）

平成29年度実施神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験特別選考（大学推薦）について、次の者が神奈川県公立学校教員を第1希望とし、推薦の基準を満たしていると認められますので推薦します。

区分 (該当する区分に○印を書き、校種等・教科を括弧内に記入してください。)	8 小学校教員	9 身体障害者	10 教職大学院	11 理科、英語に優れた小学校教員	12 中学校外国語(英語)教員	13 特別支援学校教員
	(校種等・教科(科目) )					
氏名			性別		生年月日	年 月 日生
学部・学科			卒業(修了) 年 月 日	年 月 日卒業(修了)・見込		

○人物に関する事項

評価項目	評価内容
教育に対する熱意と使命感	
児童・生徒に対する理解	
豊かな人間性と人間関係能力	

○学業に関する事項（教職関連科目の状況等）（教育実習の状況 ※既履修者のみ）

--

○その他参考となる事項（神奈川県への志望理由等）（身体障害にかかる配慮事項 ※身体障害者区分のみ）

--

記載責任者 職・氏名	連絡先
印	

【平成29年度実施 論文用紙】

学校名	氏名
-----	----

【論文題】

かながわ教育ビジョンでは、教育目標に自己肯定感を基盤とした3つの力を掲げています。このことについて、あなたの考えを述べなさい。

またそのことを踏まえ、児童生徒の自己肯定感を高めるために、あなたは教師としてどのように取り組みますか。600字以上840字以下で具体的に述べなさい。






(300字)






(600字)





(840字)

平成29年度実施  
神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験  
**受験申込書**  
(大学推薦用)

※第1次	※第2次	※実技

校種等・教科	※受験番号

選考区分(番号を1つ○で囲む)						校種等(記号を1つ○で囲む)					教科(BCの受験者のみ)
特別選考						小学校	中学校	高等学校	特別支援	養護教諭	
小学校	障害者	教職大学院	小学校(理英)	中学校(英語)	特別支援学校	A	B	C	D	E	科目(C地理歴史・理科・工業の受験者のみ)
8	9	10	11	12	13						

ふりがな 氏名	昭和 年 月 日 生 平成 年 月 日 現在 歳	性別	写真貼付欄 1 申込みの際に、写真を貼ってください。 2 写真は、申込み前3ヶ月以内に撮影した、縦4cm、横3cm、上半身脱帽、正面向きのものがが必要です。 3 写真の裏面に必ず氏名校種等・教科を記入してください。
ふりがな 現住所	〒 ( ) - ( )	【任意】電話番号② ( ) - ( )	
上記の現住所で連絡がとれない場合の連絡先	〒 ( ) - ( )	【必須】連絡先名	

最終学歴	学校名: _____	学部(研究科): _____	学科(専攻): _____	平成 年 月 日 卒業(修了)・見込
------	------------	----------------	---------------	--------------------

受験する校種等 教科の免許状	種 類	教 科	取得(見込)年月	取得状況
			昭和・平成 年 月	取得・見込
			昭和・平成 年 月	取得・見込

【中学校(保健体育)、高等学校(保健体育)の受験者のみ】

<保健体育実技試験種目選択表>

○6種目のうち器械運動・陸上競技・ダンス・水泳の4種目は必須  
○残り2種目を右の表より選択し、空欄に○を記入  
\* 出願後の変更はできません。

種目 選択	●球技		●武道	
	バレーボール	<input type="checkbox"/>	柔道	<input type="checkbox"/>
	バスケットボール	<input type="checkbox"/>	剣道	<input type="checkbox"/>
	サッカー	<input type="checkbox"/>		
	ハンドボール	<input type="checkbox"/>		
	ソフトボール	<input type="checkbox"/>		
	テニス	<input type="checkbox"/>		
	卓球	<input type="checkbox"/>		
	バドミントン	<input type="checkbox"/>		

○ 特別選考(大学推薦)の第1次試験で不合格だった場合、一般選考での試験を受験することについて  
(希望する・希望しない)

※ ただし、他校種等の一般選考を受験する場合は、新たな申込手続きを要するものとします。この際、他の特別選考での受験申込みをすることはできません。

○ 神奈川県内(横浜市、川崎市及び相模原市を除く)の市町村立の小学校、中学校及び特別支援学校並びに神奈川県立の高等学校、中等教育学校及び特別支援学校での臨時的任用職員及び非常勤講師の登録依頼のために、私の個人情報(氏名・住所・電話番号・所有教員免許状等)を提供することについて  
(同意する・同意しない)

※ 同意された方には、必要に応じて登録手続のための連絡を取らせていただく場合があります。

私は、要領に掲げてある推薦の基準をすべて満たしており、学(部)長からの推薦を受けました。この申込書で希望した神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験を受けたいので申し込みます。  
なお、この申込書の記載事項に相違なく、本試験の結果等の情報を、出身大学に提供することについて同意します。  
(この欄は、自筆で記入してください。)

平成 年 月 日  
氏名 \_\_\_\_\_  
(自筆署名)



## ＜＜ 受験申込書等記入要領（大学推薦用） ＞＞

- ※欄は、記入しないでください。また、該当する項目は、○で囲んでください。
  - 記入は、ペンかボールペン（黒又は青インク）を用い、楷書で記入してください。
  - 「校種等・教科」欄は、「受験者カード記入例」のコード表を参照して、4桁の数字で記入してください。
  - 「選考区分」欄の該当番号は、1つだけ○で囲んでください。
  - 「校種等」欄は、該当する校種等の記号を1つだけ○で囲んでください。  
「教科」欄は、中学校及び高等学校の場合のみ記入してください。  
「科目」欄は、高等学校の地理歴史、理科及び工業の場合のみ記入してください。
  - 「年齢」欄は、採用時（平成30年4月1日現在）の年齢を記入してください。
  - 「最終学歴」欄は、卒業（修了）又は見込みの短大・大学・大学院と学部（研究科）・学科（専攻等）を記入し、卒業（修了）又は見込みの別を○で囲んでください。
  - 「受験する校種等・教科の免許状」欄は、受験する校種等・教科の免許状について先に取得したものの（取得予定のもの）の種類、教科及び取得（見込）年月を記入し、取得・見込みの別を○で囲んでください。  
※ 「理科、英語に優れた力量をもつ小学校教員」区分については、小学校教諭免許状の取得状況及び、中学校又は高等学校教諭免許状（理科又は英語）の取得状況を記入してください。  
※ 「中学校外国語（英語）教員」区分については、中学校教諭免許状外国語（英語）の取得状況を記入してください。  
※ 複数免許が条件になっている教科（4月中旬発表の実施要項を参照のこと）については、もう一つの欄にも記入してください。
- 《「種類」欄の記入例》
- 平成元年4月1日以降に、新教育職員免許法により免許状を取得している人  
(例) 小学校の2種免許状→小2種、中学校の1種免許状→中1種、高等学校の専修免許状→高専修  
盲学校の2種免許状→盲2種、養護学校の1種免許状→養学1種、特別支援学校の専修免許状→特専修

平成元年3月31日以前に、旧教育職員免許法により免許状を取得している人  
(例) 小学校の1級普通免許状→小1普、中学校の2級普通免許状→中2普、高等学校の2級普通免許状→高2普
- 特別選考(大学推薦)の第1次試験で不合格だった場合には、一般選考での試験を受験することを「希望する」又は「希望しない」の別を○で囲んでください。
  - 登録依頼等のための個人情報の提供について、「同意する」又は「同意しない」の別を○で囲んでください。
  - 受験申込書の写真貼付欄に貼る写真は申込み前3ヶ月以内に撮影した、縦4cm、横3cm、上半身、脱帽、正面向きのもので、裏面に氏名、校種等及び教科を書いてから貼ってください。受験票への貼付用と第2次試験用に同一の写真がさらに3枚（計4枚）必要になります（各自保管）。
  - 中学校(保健体育)、高等学校(保健体育)の受験者は、第2次試験の実技試験種目の選択がありますので、＜保健体育実技試験種目選択表＞の選択項目欄に合計2つ○をつけてください。選択した種目は必ず控えておいてください(出願後の変更はできません)。
  - 署名欄に自筆署名してください。自筆署名できない場合は、その理由、代筆者の氏名及び受験申込者との続柄を任意の様式に記入のうえ、押印し、受験申込書に添付してください。
  - 「受験者カード記入例」に従って、「受験者カード」の太線の枠内のみ鉛筆で楷書でていねいに記入してください。

- ◎ 申込記載事項が正しくないことが明らかになった場合は、合格を取り消すことがあります。
- ◎ 日本国籍を有しない人は、任用期限を付さない常勤講師としての採用となります。

## 29 受験者カード (郵送申込用)

・記入例に従って、太線の枠内のみ鉛筆で楷書でいねいに記入してください。

C#		校種等・教科				※受験番号			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
G	A								

氏名(漢字で記入)			
姓		名	
11	20	21	30

氏名(カタカナで記入。濁点(゜)、半濁点(゜)は1字として扱う)																										
姓	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	名	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55

性別	生年月日								
	年(西暦)				月	日			
	56	57	58	59	60	61	62	63	64

最終学校コード					最終学校名									
65	66	67	68	69	70									105

最終学校		卒業(修了)年月							
(ア)	(イ)	年(西暦)				月			
学校	卒業	106	107	108	109	110	111	112	113

都道府県	
114	115

学校コード表

○該当する学校コードがないときは、「99999」を記入してください。  
 ○高校、専門学校等を卒業の人は、「99999」を記入してください。  
 ○大学院等修了(見込)の人は、同一大学名の学校コードを記入してください。

大 学		し 芝浦工業大学	A2069	と 東洋英和女学院大学	A2394
あ 愛知大学	A2165	島根大学	A0060	徳島文理大学	A2270
愛知学院大学	A2167	秀明大学 (旧八千代国際大学)	A2410	獨協大学	A2040
愛知教育大学	A0044	淑徳大学	A2043	鳥取大学	A0059
愛知淑徳大学	A2301	首都大学東京 (旧都立大学)	A1004	富山大学	A0036
青山学院大学	A2051	順天堂大学	A2070	な 長崎大学	A0073
秋田大学	A0012	松蔭大学	A2241	名古屋大学	A0043
麻布大学	A2346	上越教育大学	A0089	名古屋外国語大学	A2396
亜細亜大学	A2052	城西大学	A2037	奈良教育大学	A0056
い 茨城大学	A0015	上智大学	A2071	鳴門教育大学	A0095
岩手大学	A0009	湘南工科大学 (旧相模工業大学)	A2338	南山大学	A2182
う 宇都宮大学	A0017	昭和音楽大学	A2337	に 新潟大学	A0035
え 愛媛大学	A0066	昭和女子大学	A2073	二松学舎大学	A2115
お 桜美林大学	A2055	女子栄養大学	A2075	日本体育大学	A2123
大阪大学	A0051	女子美術大学	A2076	日本大学	A2116
大阪大谷大学	A2216	信州大学	A0040	日本教育大学院大学	A2373
大阪教育大学	A0053	せ 成蹊大学	A2079	日本女子大学	A2121
大阪経済大学	A2205	星槎大学	A2388	日本女子体育大学	A2122
大阪市立大学	A1018	成城大学	A2080	日本福祉大学	A2183
大阪体育大学	A2213	清泉女子大学	A2082	は 白鷗大学	A2351
大阪府立大学	A1019	聖徳大学	A2343	ひ 兵庫教育大学	A0097
大妻女子大学	A2054	専修大学	A2084	弘前大学	A0008
岡山大学	A0061	洗足学園音楽大学 (旧洗足学園大学)	A2149	広島大学	A0062
岡山理科大学	A2253	仙台大学	A2018	ふ フェリス女学院大学	A2152
お茶の水女子大学	A0031	そ 創価大学	A2085	福井大学	A0038
か 学習院大学	A2056	た 大正大学	A2086	福岡大学	A2283
鹿児島大学	A0077	大東文化大学	A2087	福岡教育大学	A0068
鹿児島国際大学	A2295	高千穂大学 (旧高千穂商科大学)	A2088	福島大学	A0014
神奈川大学	A2142	拓殖大学	A2089	佛教大学	A2199
神奈川県立保健福祉大学	A1078	玉川大学	A2090	文化学園大学 (旧文化女子大学)	A2125
神奈川工科大学 (旧幾徳工業大学)	A2341	多摩美術大学	A2091	文教大学	A2315
金沢大学	A0037	ち 千葉大学	A0020	ほ 法政大学	A2126
鹿屋体育大学	A0096	中央大学	A2092	放送大学	A2404
鎌倉女子大学 (旧横浜女子大学)	A2145	中京大学	A2173	北翔大学	A2411
関西大学	A2218	中部大学 (旧中部工業大学)	A2175	北海道大学	A0001
関西外国語大学	A2220	つ 筑波大学	A0016	北海道教育大学	A0002
関西学院大学	A2232	津田塾大学	A2093	み 三重大学	A0046
環太平洋大学	A2382	都留文科大学	A1007	宮城学院女子大学	A2024
関東学院大学	A2144	鶴見大学	A2150	宮城教育大学	A0011
き 畿央大学	A2369	て 帝京大学	A2094	宮崎大学	A0076
北里大学	A2057	帝京科学大学	A2390	宮崎公立大学	A2406
岐阜聖徳学園大学	A2348	帝京平成大学	A2357	む 武蔵大学	A2128
九州大学	A0069	田園調布学園大学	A2391	武蔵野大学	A2131
京都大学	A0048	電気通信大学	A0032	武蔵野音楽大学	A2130
京都外国語大学	A2187	天理大学	A2249	武蔵野美術大学	A2132
京都教育大学	A0049	と 桐蔭横浜大学	A2331	め 明治大学	A2133
京都産業大学	A2189	東海大学	A2095	明治学院大学	A2134
京都女子大学	A2190	東海学園大学	A2372	名城大学	A2184
共立女子大学	A2058	東京大学	A0021	明星大学	A2136
杏林大学	A2060	東京音楽大学	A2097	目白大学	A2407
近畿大学	A2332	東京外国語大学	A0023	も 盛岡大学	A2342
く 国立音楽大学	A2061	東京海洋大学 (旧水産・商船)	A0030	や 山形大学	A0013
熊本大学	A0074	東京学芸大学	A0024	山口大学	A0063
群馬大学	A0018	東京家政大学	A2098	山梨大学	A0039
け 慶應義塾大学	A2062	東京家政学院大学	A2099	よ 横浜国立大学	A0034
こ 工学院大学	A2063	東京経済大学	A2100	横浜商科大学	A2153
皇学館大学	A2185	東京芸術大学	A0026	横浜市立大学	A1005
高知大学	A0067	東京工業大学	A0028	り 立教大学	A2137
甲南大学	A2234	東京工芸大学	A2151	立正大学	A2138
神戸大学	A0054	東京女子大学	A2103	立命館大学	A2200
国学院大学	A2064	東京女子体育大学	A2105	琉球大学	A0078
国際武道大学	A2334	東京造形大学	A2107	龍谷大学	A2347
国士館大学	A2066	東京電機大学	A2108	わ 和光大学	A2139
駒沢大学	A2067	東京都市大学 (旧武蔵工業大学)	A2129	早稲田大学	A2140
さ 埼玉大学	A0019	東京農業大学	A2109	短期大学	
佐賀大学	A0072	東京福祉大学	A2370	鎌倉女子大学短期大学部	B3365
相模女子大学	A2147	東京理科大学	A2111	昭和音楽大学短期大学部	B3268
産業能率大学	A2350	同志社大学	A2195	昭和女子大学短期大学部	B3301
し 滋賀大学	A0047	東北大学	A0010	帝京短期大学	B3316
至学館大学 (旧中京女子大学)	A2174	東北学院大学	A2019	東海大学短期大学部	B3318
静岡大学	A0042	東北女子大学	A2013	横浜美術短期大学	B3374
実践女子大学	A2068	東北福祉大学	A2021	その他	
四天王寺大学 (旧四天王寺国際仏教大学)	A2336	東洋大学	A2114	横浜高等教育専門学校	C6503

# 受験者カード記入例

## 29 受験者カード (郵送申込用)

記入例に従って、太線の枠内のみ鉛筆で楷書でていねいに記入してください。

C#		校種等・教科				※受験番号			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
G	A	1	0	1	2				

下欄の校種等・教科コード表から、4桁の数字で記入してください。

氏名(漢字で記入)			
姓		名	
11	20	21	30
神	奈	川	一平

漢字で姓名をそれぞれ記入してください。

氏名(カタカナで記入。濁点(・)、半濁点(゜)は1字として扱う)										
姓	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
	カ	ナ	カ	・	ワ					
名	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
	イ	ツ	ヘ	・	イ					

性別は、男は「M」、女は「F」のいずれかをアルファベット(大文字)で記入してください。

生年月日は、西暦で記入してください。  
(例)平成7年9月2日生まれの場合は、「19950902」となります。  
和暦と西暦の対応は、下欄の表を参考にしてください。

性別	生年月日			
	年(西暦)	月	日	
M	1	9	9	50902

最終卒業(修了)学校名を受験者カード裏面の学校コード表から選び、コード番号を5桁の記号で記入してください。  
学校コード表に該当する学校名がない場合は、「99999」と記入してください。  
また、学歴が複雑で最終卒業学校が特定できない場合も「99999」と記入してください。

最終学校の学校欄は次の1~9の区分から1つ選び、数字で記入してください。

- 1 教員養成課程のある国立大学の教育系学部
- 2 国立大学(1を除く)
- 3 公立大学
- 4 私立大学
- 5 高等学校(大検・高認含む)
- 6 短期大学
- 7 指定教員養成機関等
- 8 大学院等(専攻科含む)
- 9 その他

最終学校コード					最終学校名
65	66	67	68	69	70
A	0	0	3	4	横浜国立大学

最終学校		卒業(修了)年月				都道府県	
(7)	(1)	年(西暦)		月		114	115
学校	卒業	106	107	108	109	110	111
1	2	2	0	1	8	0	3

最終卒業(修了)学校名を記入してください。

最終学校の卒業欄は次の1~2のどちらかの数字を記入してください。

- 1 卒業(修了)
- 2 卒業(修了)見込

卒業(修了)年月を西暦で記入してください。  
(例)平成30年3月見込 → 「201803」

下欄の都道府県コード表から、自宅のある都道府県名コードを2桁の数字で記入してください。大学等で実家を離れている場合には、実家のある都道府県名コードを記入してください。

校種等・教科コード表		
校種等	教科	コード
小学校	小学校全科	1012
	国語	2102
	社会	2202
	数学	2302
	理科	2402
	音楽	2512
	美術	2522
	保健体育	2542
	技術	2552
	家庭	2562
英語	2602	
特別支援学校		4011
養護教諭		5042

校種等・教科コード表		
校種等	教科	コード
高等学校	国語	3101
	公民	3221
	地歴(日本史)	3251
	地歴(世界史)	3261
	地歴(地理)	3271
	数学	3301
	情報	3311
	理科(物理)	3411
	理科(化学)	3421
	理科(生物)	3431
	音楽	3511
	美術	3521
	保健体育	3541
	家庭	3561
	英語	3601
	工業(建設)	3751
	工業(機械)	3771
工業(電気)	3781	
商業	3811	
農業	3841	
水産(機関・航海)	3891	

都道府県コード表	
都道府県名	コード
北海道	01
青森県	02
岩手県	03
宮城県	04
秋田県	05
山形県	06
福島県	07
茨城県	08
栃木県	09
群馬県	10
埼玉県	11
千葉県	12
東京都	13
神奈川県	14
新潟県	15
富山県	16
石川県	17
福井県	18
山梨県	19
長野県	20
岐阜県	21
静岡県	22
愛知県	23
三重県	24

都道府県名	コード
滋賀県	25
京都府	26
大阪府	27
兵庫県	28
奈良県	29
和歌山県	30
鳥取県	31
島根県	32
岡山県	33
広島県	34
山口県	35
徳島県	36
香川県	37
愛媛県	38
高知県	39
福岡県	40
佐賀県	41
長崎県	42
熊本県	43
大分県	44
宮崎県	45
鹿児島県	46
沖縄県	47
外国	99

参考	
和暦	西暦
昭和64年	1989年
平成元年	1989年
平成2年	1990年
平成3年	1991年
平成4年	1992年
平成5年	1993年
平成6年	1994年
平成7年	1995年
平成8年	1996年
平成9年	1997年
平成10年	1998年
平成11年	1999年
平成12年	2000年
平成13年	2001年
平成14年	2002年
平成15年	2003年
平成16年	2004年
平成17年	2005年
平成18年	2006年
平成19年	2007年
平成20年	2008年
平成21年	2009年
平成22年	2010年
平成23年	2011年
平成24年	2012年
平成25年	2013年
平成26年	2014年
平成27年	2015年
平成28年	2016年
平成29年	2017年

平成 年 月 日

神奈川県教育委員会教育長 殿

大学名

職・氏名

印

平成 29 年度実施神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験における特別選考  
(大学推薦)にかかると推薦書等について(提出)

このことについて、次のとおり提出します。

1 推薦する学生(院生) (※ 推薦の区分、学部・学科、氏名を記載する。)

2 提出書類

- (1) 送付状(※本紙)
- (2) 推薦書
- (3) 成績証明書
- (4) 推薦基準(3)ウを証明する書類の写し(※中学校英語区分のみ提出)
- (5) 論文用紙
- (6) 受験申込書
- (7) 受験者カード
- (8) 返信用封筒
- (9) 身体障害者手帳の写し(※該当者のみ提出)

3 問い合わせ先

- ・担当部署名
- ・担当者名
- ・郵便番号、住所
- ・電話番号
- ・ファクシミリ番号



## 先生、神奈川でまっています！

### 平成29年度実施 神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験について

この選考試験は、平成30年度採用予定の神奈川県内(横浜市、川崎市、相模原市を除く)の市町村立の小学校、中学校、特別支援学校及び神奈川県立の高等学校、中等教育学校、特別支援学校の教員採用候補者を決定するために実施するものです。この試験について、以下の点についてお知らせします。

#### 1 選考試験等に関する新たな取組について

##### (1) 教職経験を要件とする特別選考における資格要件の緩和

教職経験者に対する特別選考について、正規、臨任を問わず一本化した「特別選考教職経験者」(筆記試験のうち一般教養・教職専門を免除)を実施します。

なお、資格要件として勤務先の条件を全国の国公立学校、私立学校にも対象を広げます。また、教職経験年数を直近4年間のうち通算1年以上とします。

##### (2) 「臨時的任用職員候補者特別名簿」への登載(小学校区分・特別支援学校区分)

平成29年度実施神奈川県公立学校教員採用選考試験の小学校区分と特別支援学校区分において、第2次試験不合格者のうち、成績が特に上位の者を「臨時的任用職員候補者特別名簿」に登載し、平成30年度、優先的に臨時的任用職員として任用します。これにより任用された者を対象に、平成30年度実施の選考試験において、筆記試験のうち一般教養・教職専門を免除する特別選考を実施する予定です。対象者には、第2次試験選考結果の発表時にお知らせします。(これまでの「特別選考②臨時的任用職員経験者C」と異なり、対象を小学校区分と特別支援学校区分の全選考に拡大します。)

##### (3) 英語資格所有者特別選考における資格要件の緩和(中学校・高等学校 英語区分)

資格要件を「TOEIC 730点以上、TOEFL-iBT 80点以上、英検準1級のいずれか1つのスコアか級の取得者」に緩和します。

##### (4) 県外での志願者確保に向けた説明会の拡充

全国の教員志願者を対象に、「神奈川の教員になる魅力」を周知するため、県外6会場(宮城県、新潟県、愛知県、兵庫県、徳島県、福岡県)で志願者説明会を実施します。

##### (5) カレッジ修了者特別選考の拡大(中学校・高等学校 英語区分)

かながわティーチャーズカレッジ(チャレンジコース)に中学校・高等学校の英語教員志望者を対象とする新たなコースを、平成29年度に新設します。

そこで平成30年度から、新たなコース修了者を加えてカレッジ修了者特別選考(第1次試験のうち、筆記試験(一般教養・教職専門)を免除)を実施します。

(参考)かながわティーチャーズカレッジの概要

教員志望者に対して、現職教員や指導主事等による講座や学校現場体験「スクールライフサポーター」を通し、神奈川の教育への理解を深めることをねらいとした研修講座



## 2 試験の概要について

### (1) 試験日程

- 第1次試験 7月9日(日)  
 第2次試験 8月7日(月)～8月25日(金)までの間で実施予定

### (2) 受付期間等

- 期間 4月25日(火)～5月15日(月)  
 受付 原則インターネット申込みとなります。(一部の特別選考を除く)

### (3) 受験資格

- 次の①～③の要件を全て満たす人
- ①受験する校種等・教科の教員普通免許状を所有している人又は平成30年3月31日までに取得見込みの人(ただし、一部の特別選考を除く)
  - ②年齢要件 全ての選考において 昭和33年4月2日以降に出生した人
  - ③地方公務員法第16条及び学校教育法第9条に規定する欠格事項に該当しない人

### (4) 募集校種等・教科(予定)

校種等	教科(科目)
小学校	
中学校	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語
高等学校	国語、公民、地理歴史(日本史、世界史、地理)、数学、情報、理科(物理、化学、生物)、音楽、美術、保健体育、家庭、英語、工業(建設、機械、電気)、商業、農業、水産(機関・航海)
特別支援学校	
養護教諭	

※ 中学校及び高等学校の教科(科目)は変更になる場合があります。4月中旬に発表する実施要項で御確認ください。

※ 上記の他に、神奈川県公立学校教員(神奈川県立特別支援学校における自立活動担当)採用候補者選考試験、神奈川県公立学校教員(神奈川県立特別支援学校における自立教科(理療)担当)採用候補者選考試験を実施します。自立活動担当の募集職種は、言語聴覚士、臨床心理士の予定です。

## 3 志願者説明会について

### (1) 開催日程

日時	募集定員	場所
①平成29年4月15日(土) 午後1時～午後2時30分	200人	西南学院大学 西南コミュニティーセンター (福岡市早良区西新6-2-92)
②平成29年4月15日(土) 午後2時～午後3時30分	200人	東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス (仙台市宮城野区榴岡2-5-26)
③平成29年4月15日(土) 午後2時～午後3時30分	60人	新潟大学 駅南キャンパスときめいと (新潟市中央区笹口1-1)

## 選考試験等に関する新たな取組について

## 平成 29 年度実施試験の改善内容

項目	内容
(1) 教職経験を要件とする特別選考における資格要件の緩和	教職経験年数が直近4年間のうち通算1年以上あるものを対象とした「特別選考 教職経験者」(筆記試験のうち一般教養・教職専門を免除)を実施する。第1次試験における個人面接は廃止する。

(H28年度)

特別選考	勤務先	職	勤務年数
①正規	公立学校	正規教員	2年以上
②臨任	A 神奈川県内公立学校 (政令市立含む)	臨時的任用職員	直近4年間に2年以上
	B 神奈川県内公立学校 (政令市立含まず)	臨時的任用職員	直近2年間に1年以上及び当年度任用

(H29年度)

特別選考	勤務先	職	勤務年数
教職経験者	国公立学校 (受験する校種等・教科の免許状を所有し、かつ同一の教職経験に限る)	国公立学校においては、正規教員または臨時的任用職員、私立学校においては、正規教員または講師(常勤に限る)	直近4年間に1年以上

項目	内容
(2)「臨時的任用職員候補者特別名簿」への登載(小学校区分・特別支援学校区分)	平成29年度実施神奈川県公立学校教員採用選考試験の小中学校区分と特別支援学校区分において、第2次試験不合格者のうち、成績が特に上位の者を「臨時的任用職員候補者特別名簿」に登載し、平成30年度、優先的に臨時的任用職員として任用する。 これにより任用された者を対象に、平成30年度実施の選考試験において、筆記試験のうち一般教養・教職専門を免除する特別選考を実施する。 対象者には、第2次試験選考結果の発表時に通知する。(これまでの「特別選考②臨時的任用職員経験者C」と異なり、対象を小学校区分、特別支援学校区分の全選考に拡大する。)

(H28年度)

特別選考	対象となる選考区分 (小学校・特別支援学校)	対象者への通知	試験実施	第1次試験科目
臨時的任用職員C	一般選考	平成28年度	平成29年度	個人面接B

(H29年度)

特別選考	対象となる選考区分 (小学校・特別支援学校)	対象者への通知	試験実施	第1次試験科目
臨時的任用職員候補者特別名簿登載者	一般選考 特別選考	平成29年度	平成30年度	教科専門試験 (一般教養・教職専門試験は免除)



項目	内容
(3) 英語資格所有者特別選考における資格要件の緩和(中学校・高等学校 英語区分)	資格要件を「TOEIC 730 点以上、TOEFL-iBT 80 点以上、英検準1級のいずれか1つのスコアか級の取得者」に緩和する。

中学校・高等学校 英語		平成28年度	平成29年度
資格要件	TOEIC(IPテストは除く)	900点以上	730点以上
	TOEFL-iBT(インターネット版TOEFL)	100点以上	80点以上
	実用英語技能検定(公益財団法人日本英語検定協会)	1級	準1級
のいずれか1つのスコアや級の取得者			

項目	内容
(4) 県外での志願者確保に向けた説明会の拡充	全国の教員志願者を対象に、「神奈川の教員になる魅力」を周知するため、県外6会場で、志願者説明会を開催する。

	平成28年度	平成29年度
志願者説明会 (4月・5月に実施)	県外5会場 (北海道、東北、中部、近畿、九州)	県外6会場 (東北、中部、北陸、近畿、四国、九州)

### 平成 30 年度実施試験にむけた改善内容

項目	内容
(5) カレッジ修了者特別選考の拡大(中学校・高等学校 英語区分)	<p>かながわティーチャーズカレッジ(チャレンジコース)に中学校・高等学校の英語教員志望者を対象とする新たなコースを、平成 29 年度に新設する。</p> <p>平成 30 年度から、新たなコース修了者は、カレッジ修了者特別選考(第1次試験のうち、筆記試験(一般教養・教職専門)を免除)を受験することができる。</p>

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
かながわ ティーチャーズカレッジ (チャレンジコース)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">特別支援コース</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">小学校コース</div> 受講⇒修了	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>新設</b>  <b>中・高 英語コース</b> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">特別支援コース</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">小学校コース</div> 受講⇒修了	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>中・高 英語コース</b> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">特別支援コース</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">小学校コース</div> 受講⇒修了
神奈川県教員採用試験 かながわ ティーチャーズカレッジ (チャレンジコース) 修了者特別選考	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">特別支援学校を 特別選考で受験可</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">小学校を 特別選考で受験可</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">特別支援学校を 特別選考で受験可</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">小学校を 特別選考で受験可</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>拡大</b>  <b>中・高 英語を 特別選考で受験可</b> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">特別支援学校を 特別選考で受験可</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">小学校を 特別選考で受験可</div>